

ZENSATO Monthly

全里マンスリー

2017年12月号 VOL96.

2017年12月11日(月)(公財)全国里親会

全国里親会 第三者委員会を開催

全国里親会では11月8日(木)、都内において第三者委員会を開催しました。この委員会は、外部の専門家の立場から本会の運営について意見をいただくものです。平成29年度の執行状況について確認するため、前回の第三者委員会で11月に行なうことが予定されていたものです。

第三者委員会からは、内閣府の立ち入り検査が3年ごとにあり、今度の検査では、検査をしっかり受け止め、直すものは直されたい、理事・監事が法令遵守を認識すること、と意見がありました。また、代表理事及び業務執行理事による職務執行状況報告が議事録に記載が見られないので、記録に残すこと、と意見がありました。

社会的養育専門委員会が開催されています

社会保障審議会児童部会社会的養育専門委員会がこのところ精力的に開催されています。8月に、新しい社会的養育のあり方に関する検討会において取りまとめられた「新しい社会的養育ビジョン」の「見直し要綱」を年内に提示するとしています。

▶今後の計画

今後、年内に専門委員会をもう一度開催し、委員の意見を反映させながら「見直し要綱」を作成し、年明けに都道府県(市)に提示。平成30年度いっぱいをかけて都道府県推進計画の見直しを行い、平成31年度から計画を実行に移す予定とのことです。

さらに大まかな今後の作業日程としては、年内までに「一時保護ガイドライン」を見直し「見直し要綱」に反映させる。「フォスターング機関事業」と「乳児院と児童養護施設の多機能化・機能転換」については年度内にとりまとめ都道府県(市)に提示するものに含めるとしています。

▶吉田菜穂子委員の資料提出(要旨)

全国里親会を代表して委員になっている吉田菜穂子さんから専門委員会に書面を提出しています。その内容は下記の通りです。

- ・里親委託等の推進は、就学前児童にかかる里親委託率75%以上、学童期以降50%以上の取組目標について、都道府県推進計画に盛り込むべき。取組目標の前提となるフォスターング機関事業の整備など、諸条件の整備を着実に行うこと。フォスターング機関は、各里親会と共同あるいは連携して実施するよう留意点を盛り込まれたい。里親委託の進展に伴い、里親の不調ケースが増えることが予想される。里親の不調ケースについての検証の仕組みと、その知見の共有について、都道府県計画に盛り込むこと。

- ・代替養育を必要とする子どもの見込みについて、障害児支援担当課と連携し、障害児入所施設も考慮に入れ、代替養育を必要とする障害児も見込むべき。

▶その他の委員の意見

委員からはさまざまな意見が出ています。多くは施設関係者の声ですが、代表的な意見を紹介します。

- ・施設養護、家庭養護のどちらかということではなく双方が協働することが大事。
 - ・家庭の理想像だけ見て高い目標を掲げるのは反対。
 - ・ビジョンの方向性については賛同するが、スピード感については都道府県によって違ってくるので任せるべき。
 - ・数値目標にだけとらわれて子どもの最善の利益が損なわれないようにすべき。
 - ・里親への人材や支援体制が十分でないなかでは行き場のない子どもを生み出すのではないか。
 - ・絵に書いた餅にならないように財源、人材などの裏付けをしっかりとるべき。
 - ・社会全体の意識改革が必要。
- など。

写真と言葉でつむぐ「フォスター生ライフ」開催

2017年夏から始まった里親家庭・ファミリーホーム・養子縁組家庭の写真プロジェクト「写真と言葉でつむぐ フォスター」がいよいよ始動します。3月5日(月)、写真を撮ったフォスター自身が集まって「フォスター生ライブ」を開催します。場所は板橋区グリーンホール。

明光教育研究所が給付型奨学金の募集を開始

(公財)明光教育研究所は、意欲が高くても経済的理由で学習機会に恵まれない子どもたちに対して、教育費の援助を行う給付型奨学金を提供していますが、その申込受付を12月1日から開始しました(申し込み締め切りは1月31日)。

小学生から大学生まで(浪人生を含む)さまざまな年代の子どもが対象で、給付額は30万円から70万円まで。詳しくはホームページをご確認ください。

<http://www.meiko-zaidan.jp/>

第4回 日本フォスターケア研究会が開催されます

12月16日(土)、東京・渋谷区のオリンピック記念青少年総合センター(センター棟311号室)で「第4回 日本フォスター研究会」が開催されます。テーマは『改正児童福祉法～理念改正を踏まえた里親養育の実践～』。基調講演は全国里親会副会長の津崎哲郎さんです。またシンポジウム、会員による研究発表があります。

日程が迫っていますがまだ申し込みが可能です。詳しくはホームページを参照ください。

<http://khs.nyuzin-himawari.com/>

『里親だより』114号(秋号)を発行しました

全国里親会では会報『里親だより』114号(秋号)を11月20日に発行しました。次号発行は来年2月20日(冬号)です。